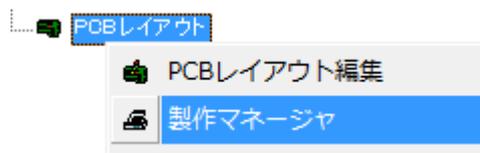


製作マネージャ 部品実装用データについて

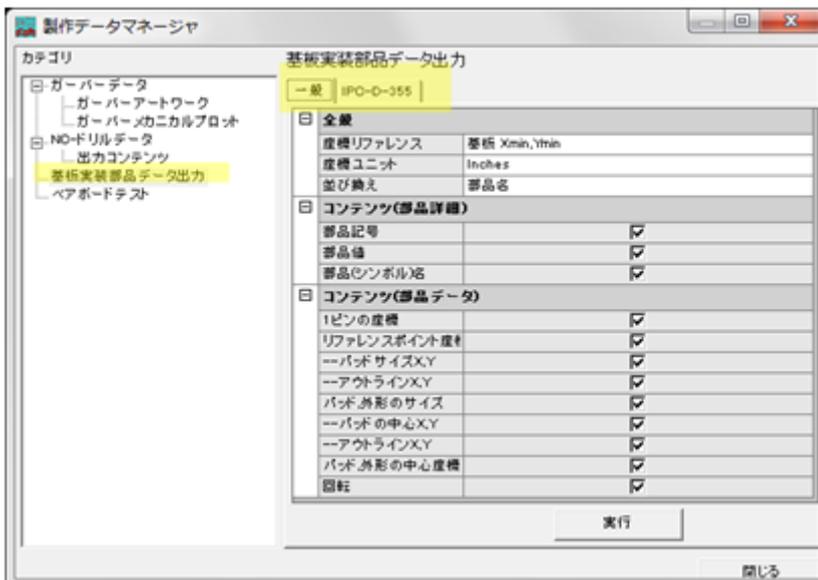
部品実装用データの出力方法と出力内容についてです。



部品実装用データの出力はPCBレイアウトを選択、右クリックメニューから製作マネージャを起動します。



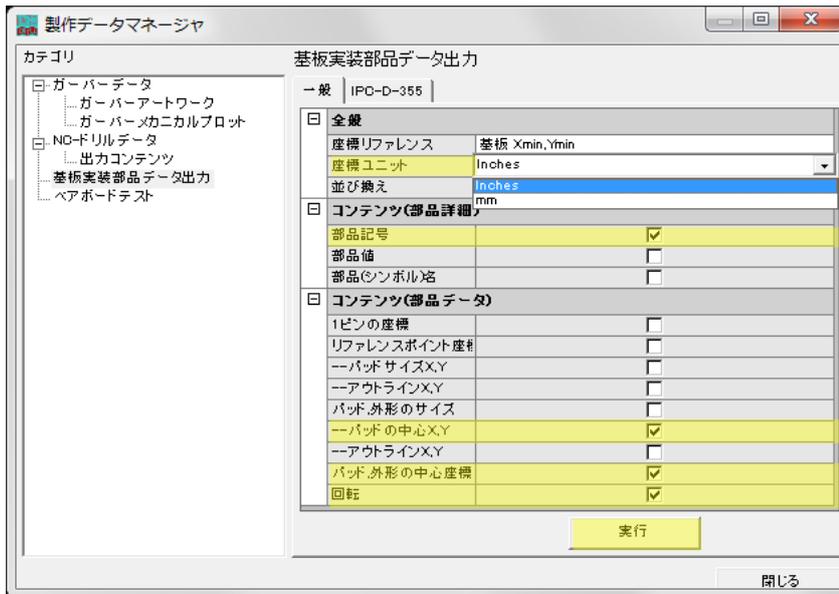
基板データ出力からセットアップを選択します。



基板実装部品データ出力を選択し、出力フォーマット一般またはIPC-D-355を選択します。

ここでは一般のタブを選択し、設定を行います。

部品実装用データについて

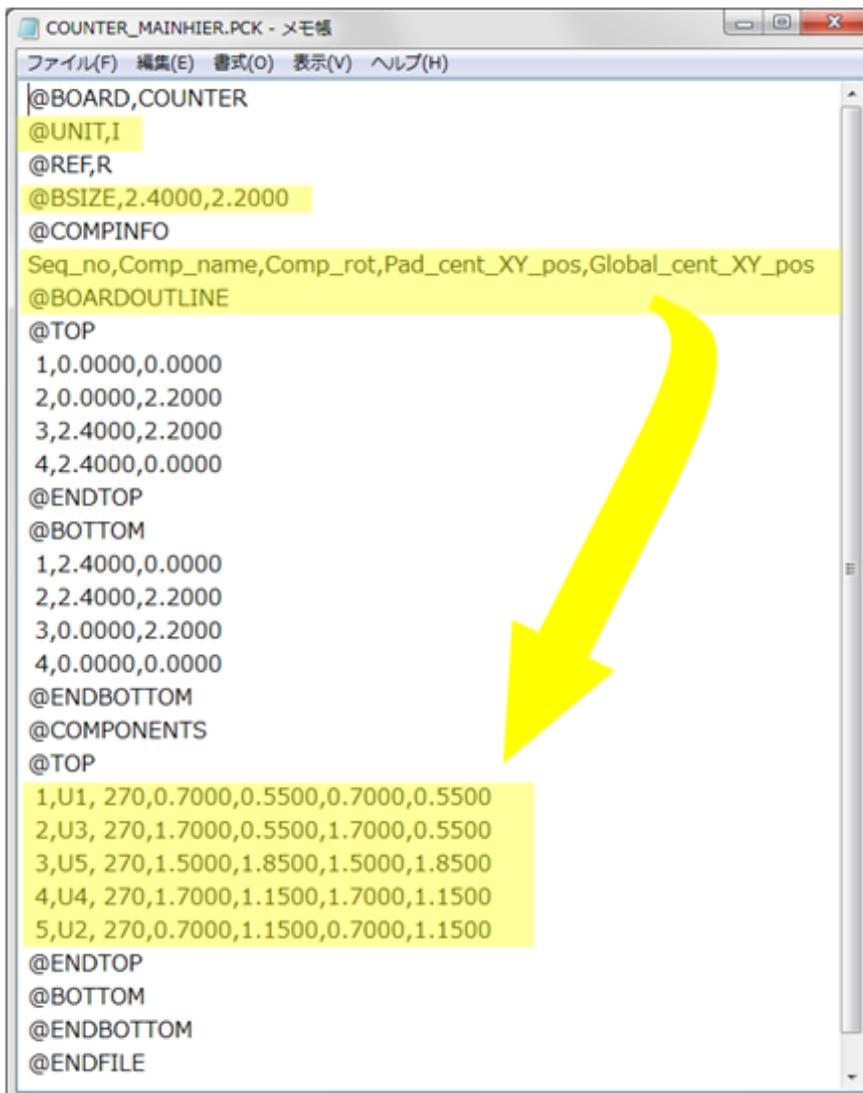


座標ユニット：座標の単位を選択
inch または mm を選択します。

コンテンツ(部品詳細)は部品記号の
みチェックを入れます。

コンテンツ(部品データ)は、必要な箇
所へチェックをいれます。
通常は「パッドの中心 X,Y」「パッド、
外形の中心座標」「回転」にチェック
を入れます。

実行を選択し出力します。



出力されたファイルをは開くと左の
様に記載がされています。

@UNIT,I：単位インチ

@BSIZE,2.4000,2.2000：基板サイズ

Seq_no,Comp_name,Comp_rot,Pad
_cent_XY_pos,Global_cent_XY_pos
:

ナンバー、部品名、部品回転角度、
部品パッド中心 X,Y 座標、部品パ
ッドと部品外形の中心 X,Y 座標